

: ° ☆。 , :: ★。 , :*: ° ☆。 , :*: ° 。 , :*: ° ☆。 , :*: ★。 , :*: °



みらいつうしん

9月号

2021年9月1日
田園調布学園大学
みらいこども園
園長 勝浦 芳子

: ° ☆。 , :: ★。 , :*: ° ☆。 , :*: ° 。 , :*: ° ☆。 , :*: ★。 , :*: °



【生きる力を育てる為に】

立秋を迎え、ようやく夏の暑さの折り返し地点を過ぎ、頬を伝う風が少しずつ秋の訪れを感じさせています。今月は、台風等の影響で不安定な天候が予想されますので、体調には十分お気をつけください。さて、8月は例年になく猛暑で熱中症アラートまで発令されたり、局地的な大雨が降ったりと異常気象でその上、コロナウイルス感染にも歯止めが利かない状況になりました。県内では、3回目の緊急事態宣言により、仕事環境や人との関わりが益々難しくなって、ご家族全員がストレスや不安を多く抱える毎日を送っていたかと思われまます。そんな危機的状態においても、天使のように無邪気で明るい子ども達は、未来に向かって成長する過程の中、目をキラキラ輝かせて自分の好きな遊びを見つけ夢中になっています。その姿は、まるで、私たち大人に、「頑張る」「負けないで」とエールを送ってくれているのかなと感じます。また、直前までトラブルが続き、新型コロナウイルスの感染拡大の中で開催した東京オリンピックでは、各国のアスリートによる超人的な演技や記録にびっくりする中、日本人選手の予想以上の活躍に感動や元気ももらいました。この活躍する姿を見て、子ども達も金メダルを作ったり、将来の夢を話したり、五輪競技を遊びに取り入れた疑似体験をしている姿もあり、「世界には、いろいろな国があること」「最後まで諦めない強い気持ちが必要」ということも感じ取っているようでした。みらいこども園の子ども達の中からも、将来オリンピック選手誕生もあるかもしれません。とても楽しみです。賛否両論があったこの東京オリンピックではありましたが、教育の観点からは子ども達に良い影響を与えたと考えています。

現状の社会は、コロナ感染拡大の影響でまさに有事とも言える状況にあり、先が見えない恐怖感が募るばかりです。園では、大切なお子さんの命を守るよう、今まで以上に消毒・換気・お子さんの体調観察を徹底し、教育・保育を進めて参りますが、ご家庭でも、今だからこそ家庭教育の重要性を受けとめ、親子のコミュニケーションの取り方や絆を深めていただき、将来を担う子どもたちを周囲の大人が手本となって一緒に「生き抜く力の基礎」を育てていく良い機会だと思います。2学期は、行事も多く子ども達が、それぞれの力をステップアップする大切な時期です。今までとは同じ形での諸行事の開催、実施は難しい場合もありますが、感染防止の観点から出来ることを精査し、一人一人の興味・関心に気づき“やってみよう”という気持ちを十分に満足させるため、より良い体験が出来るように考えていきたいと思っています。今後も、この乳幼児期に培ったものが、将来、自分で生きていける力に反映していけることを心から願います。

